

製品名: ROR2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81323**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	104.8kDa

抗原情報

遺伝子名	ROR2
別名	BDB; BDB1; NTRKR2
遺伝子 ID	4920.0
SwissProt ID	Q01974
免疫原	大腸菌で発現したヒト ROR2 (AA: 59-155) の精製された組み換え断片。

背景

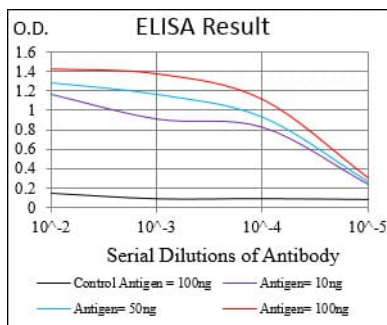
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、受容体タンパク質チロシンキナーゼであり、細胞表面受容体の ROR サブファミリーに属する I 型膜貫通タンパク質です。このタンパク質は軟骨細胞の初期形成に関与し、軟骨および成長板の発達に必要である可能性が

あります。この遺伝子の変異は、末節骨および爪の形成不全 / 無形成を特徴とする骨格疾患である短指症 B 型を引き起こす可能性があります。さらに、この遺伝子の変異は、四肢骨の全般的な短縮を伴う骨格形成異常、脊椎の分節欠損、短指症、および顔貌異常を特徴とする常染色体劣性遺伝のロビノウ症候群を引き起こす可能性があります。

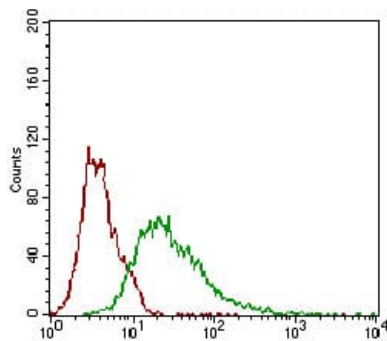
研究分野

Wnt シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



ROR2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。